

東京学芸大学 高校探究プロジェクト 瞳輝く学びの実装化
生徒のため、教師のため、未来のため

プロジェクトとの連携における
北海道教育委員会の実践報告
～世界史授業改善検討チームの実践から～

1

- 令和3年12月19日（日）
- 北海道教育庁学校教育局高校教育課
高校教育指導係主査 前野 文繁



研究授業に向けた北海道教育委員会の取組

- (1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」高校教育推進事業における授業改善セミナーの取組
- (2) 授業改善検討チームの結成
- (3) 授業改善検討会の実施
- (4) 授業指導案の変容
- (5) 当日の授業の様子（生徒の変容や評価）
- (6) 担当者の声

(1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」 高校教育推進事業における授業改善セミナーの 実施

- 北海道を4ブロックに分け、4校を会場に実施
- 目的：教員の教科指導力の向上及び主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、授業改善の取組を推進するため、優れた教科指導力を有する教員等を講師として、授業改善セミナーを開催
- 内容：研究授業、実践発表、研究協議等

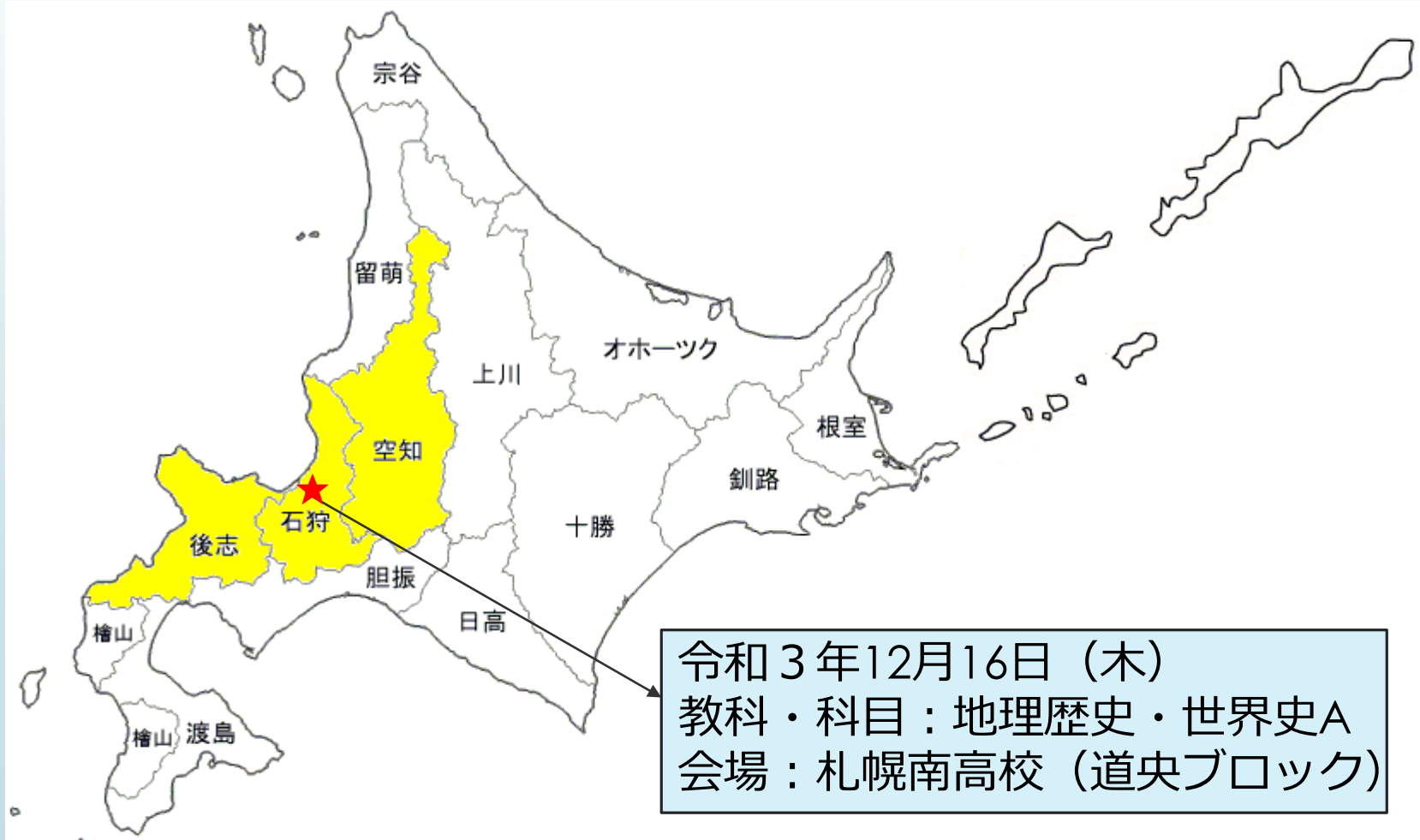
(1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」 高校教育推進事業における授業改善セミナーの 実施

- 授業改善セミナーについて
 - ・平成21年度から実施。
- 成果
 - ・先生方の優れた実践を普及
- 課題
 - ・セミナーの実施内容のマンネリ化
- ◎ 改善策
 - ・東京学芸大学高校探究プロジェクトとの連携

(1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」 高校教育推進事業における授業改善セミナーの 実施

- 東京学芸大学高校探究プロジェクトとの連携内容
 - ・ 国語、地理歴史（世界史A）、数学、理科（化学、生物）で実施
- ◇ 今後は…
 - ・ 外国語（英語）を加えた5教科で実施できれば望ましい

(1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」 高校教育推進事業における授業改善セミナーの 実施



研究授業に向けた北海道教育委員会の取組

- (1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」高校教育推進事業における授業改善セミナーの取組
- (2) 授業改善検討チームの結成
- (3) 授業改善検討会の実施
- (4) 授業指導案の変容
- (5) 当日の授業の様子（生徒の変容や評価）
- (6) 担当者の声

(2) 授業改善検討チームの結成

- チーム員の内訳（全12名）
 - ・ 道立高等学校 6 名
 - ・ 東京学芸大学附属高等学校 1 名
 - ・ 東京学芸大学 1 名
 - ・ 北海道の指導主事 4 名
- 科目内訳（教諭、指導主事11名の内訳）
 - ・ 世界史 4 名、日本史 6 名、地理 1 名

※授業者は日本史が専門！

研究授業に向けた北海道教育委員会の取組

- (1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」高校教育推進事業における授業改善セミナーの取組
- (2) 授業改善検討チームの結成
- (3) 授業改善検討会の実施**
- (4) 授業指導案の変容
- (5) 当日の授業の様子（生徒の変容や評価）
- (6) 担当者の声

(3) 授業改善検討会の実施

- 検討会の開催回数及び日程
 - ① 7月6日（火）：指導主事と東京学芸大学のみ
 - ② 8月17日（火）：初顔合わせ
 - ③ 9月22日（水）：指導案検討①
 - ④ 10月20日（水）：指導案検討②
 - ⑤ 11月18日（木）：指導案検討③
 - ⑥ 12月2日（木）：指導案検討④

(3) 授業改善検討会の実施

- 検討会の開催回数及び日程
 - ① 7月6日（火）：指導主事と東京学芸大学のみ
 - ② 8月17日（火）：初顔合わせ
 - ③ 9月22日（水）：指導案検討①
 - ④ 10月20日（水）：指導案検討②
 - 11月9日（火）：札幌北陵高校で授業見学
 - 11月16日（火）：北見北斗高校で授業見学
 - ⑤ 11月18日（木）：指導案検討③
 - ⑥ 12月2日（木）：指導案検討④

研究授業に向けた北海道教育委員会の取組

- (1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」高校教育推進事業における授業改善セミナーの取組
- (2) 授業改善検討チームの結成
- (3) 授業改善検討会の実施
- (4) 授業指導案の変容**
- (5) 当日の授業の様子（生徒の変容や評価）
- (6) 担当者の声

(4) 授業指導案の変容

【Before】（9月22日時点）

ウ 指導と評価の計画（8時間）

○…「評価に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」

	学習活動	評価の観点			評価規準・方法
		知	思	態	
第一次 △ 時間扱い	<p>①問いを表現する授業</p> <p>《課題》「帝国主義に関する内容の資料から、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを問いの形で表現する」</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料から、情報を読み取る。 問いの形に表現する。 グループ⇒クラス全体で表現した問いをシェアし、視座を広げる。 自らの問に対する仮説を立てる。 	○	○	○	<p>ワークシート</p> <p>【知】資料から情報を読み取り、まとめたりしている。</p> <p>【思】考察したことを踏まえ、問いを表現している。</p> <p>【態】仮説を立て、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>

ここで公開授業

(4) 授業指導案の変容

【After】 (12月2日時点)

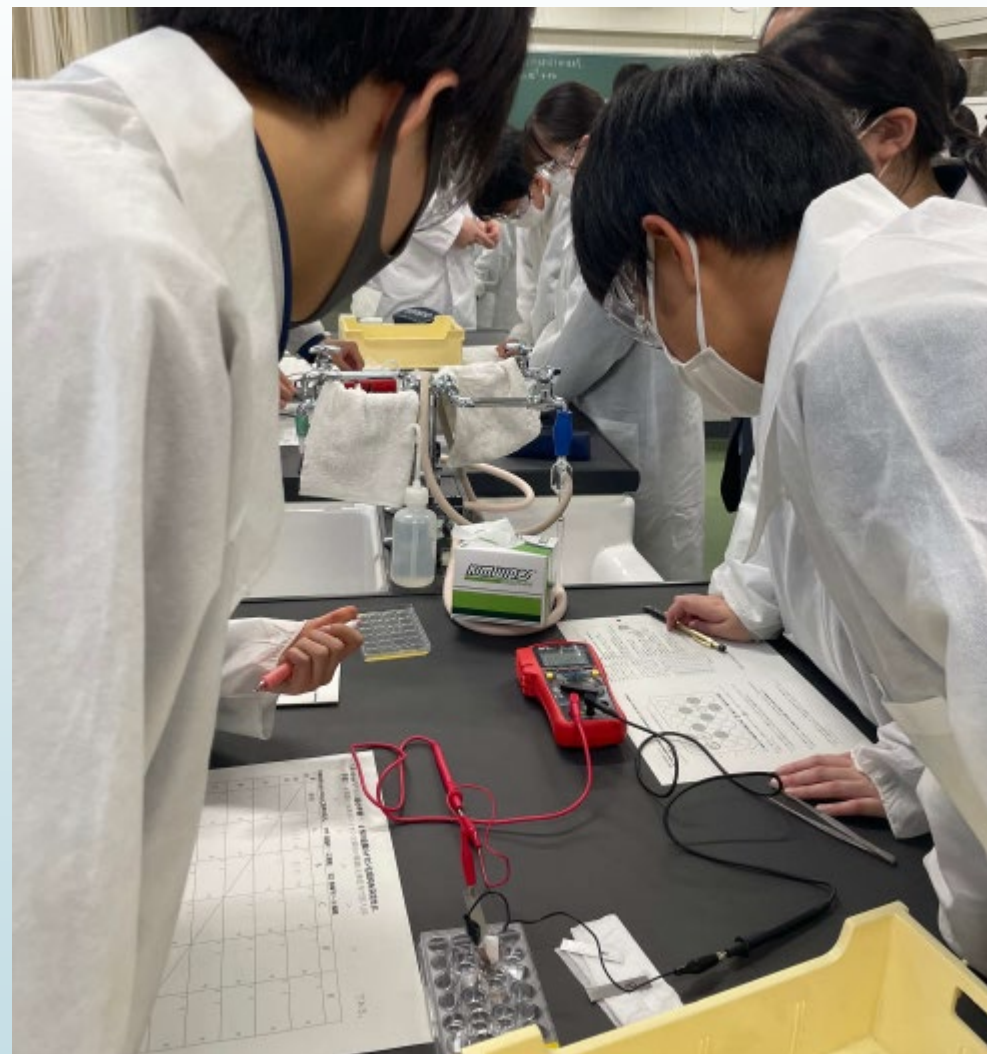
○…「評価に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」

	学習活動	評価の観点			評価規準・方法
		知	思	態	
第一次 (1時間扱い) 本時	<p>①生徒が問いを表現して、追究する授業</p> <p>《課題①》単元の学習を進める前の時点での「あなたにとっての帝国主義とは何か」という問いに答え、ワークシートに記述する。</p> <p>《課題②》資料①～④は、帝国主義の時代について表した資料である。資料を読み取り、気になるところや疑問に感じたところを挙げてみる。</p> <p>《課題③》課題②を通じて、気になったことや疑問に思ったこと、導入で用いた資料 A～C で気になったことや疑問に思ったことをもとにして、思いつく限り問いを作る。</p> <p>複数ある問いの中から、単元を通じて追究する問いとしてふさわしい問いを練り上げる</p> <p>《課題④》現時点での仮説を学習記録シートに記入する。</p>				<p>ワークシート</p> <p>【知】資料から情報を読み取り、まとめたりしている。</p> <p>【思】考察したことを踏まえ、問いを表現している。</p> <p>【態】</p> <p>仮説を立て、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>

研究授業に向けた北海道教育委員会の取組

- (1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」高校教育推進事業における授業改善セミナーの取組
- (2) 授業改善検討チームの結成
- (3) 授業改善検討会の実施
- (4) 授業指導案の変容
- (5) 当日の授業の様子（生徒の変容や評価）
- (6) 担当者の声

(5) 当日の授業の様子



(5) 当日の授業の様子

	1 今回のセミナーで紹介した教材や指導方法、研究授業の内容等は、あなたの授業において活用できますか。	
大いに活用できる		66.7%
活用できる		33.3%

	2 今回の実践発表・研究授業・研究協議において、教科における「探究的な学び」に関わる理解は深まりましたか。	
大いに深まった		61.9%
深まった		38.1%

【参加者の声】

(国語) 教材開発の視点から、段階的な指導の計画まで、大変勉強になる研究授業でした。特に、何を指導し、何を記録させ、何を評価するのか、といった点が、生徒の実際の活動を想定した上で計画されており、参考になりました。自校での実践のためには、段階的な指導の過程や活動の順番、指示の工夫など、生徒の実態に合わせて検討しなければならない点がありますが、是非追試してみたいと思った魅力的な単元でした。「古文における書くこと」としてだけでなく、語彙や語用の実践の場としても価値があると感じます。

研究授業に向けた北海道教育委員会の取組

- (1) 北海道「未来を切り拓く資質・能力を育む」高校教育推進事業における授業改善セミナーの取組
- (2) 授業改善検討チームの結成
- (3) 授業改善検討会の実施
- (4) 授業指導案の変容
- (5) 当日の授業の様子（生徒の変容や評価）
- (6) 担当者の声

(6) 担当者の声

○ 成果

- 大学教授から専門的な助言を得ることで、指導案検討の協議が深まった。
- 複数人で指導案を検討することで、授業改善の視点が広がった。
- 継続的に指導案検討を行うことで、授業者自身の考えが明確になっていった。
- 授業者の思いに沿った指導案検討のプロセスが、授業における生徒の学びのプロセスに生かされ、質の高い内容となった。

(6) 担当者の声

- 課題
 - ・ 授業者の提示する指導案の内容によっては、指導案検討の回数を増やす必要がある（一方では、授業者の負担を考慮し、指導案検討の回数を減らすことが話題になった教科もある）。
 - ・ 指導案検討前に、事前に授業者の授業を見ることができると、指導案検討がより深められると感じた。
 - ・ 最終的には、先生方が自ら、指導案検討を通して、授業改善に取り組んでいく（自走化できる）方策を立てる必要がある。

ご清聴ありがとうございました